

提案資料の記入要領

1. 特定調達品目提案書【様式1】

- 提案者名、代表者名、所在地、担当者連絡先を漏れなく記入して下さい。
- なお、担当者連絡先については、ヒアリングを実施する場合の連絡、提案内容についての問い合わせ、検討結果の通知等に当たっての連絡先とさせていただきます。

2. 提案品目の概要【様式2】

(1) 提案品目の分野

- 該当する分野名称の前に 印を記載して下さい。
- また、「その他」を選択される場合は、一般的な分野の名称をご検討いただき記載して下さい。

(2) 提案品目名

- 一般的で分かりやすい名称を記載して下さい。(具体的な商品名ではなく、必ず品目の類型を記載して下さい。)
- また、昨年度提案いただいた品目を再度提案される場合は、昨年度の提案品目名及び提案者名を記載して下さい。

(3) 提案品目の概要

- 提案品目名のみでは、品目の内容が分かりにくいものについては、その内容、対象範囲等の説明を記載して下さい。

(4) 提案品目の環境負荷低減の特徴

- (6)の比較対象と比較した場合の提案品目の環境負荷低減上の特徴を簡潔に分かりやすく記載して下さい。

(5) 判断の基準(案)

- 現在の「基本方針」を参照いただき、提案される品目が満足すべき環境配慮の内容(検証可能なもの)を記載して下さい。
- 役務(サービス)に係る提案品目については、業務の提供に当たって使用する物品、業務の実施方法等についての条件を記載して下さい。

(6) 比較対象

- 提案品目の環境負荷低減に関する特性等を評価する上で比較対象となる物品(提案品目と同種の物品で、従来から生産・供給されており、既に普及しているものなど)の名称及び仕様を記載して下さい。
- 導入促進自体が環境負荷低減につながるもの(例:太陽光発電システム)、役務(サービス)に係る提案品目で比較対象を設定することが困難な場合は、記載しなくても結構です。

(7) 既存の環境基準、環境ラベル等

- 提案品目に関する既存の環境関連基準、環境ラベル等(法律を含む)がある場合はその名称及び内容を記載して下さい。ない場合は、「なし」と記載して下さい。

3 . 提案品目の特性【様式3】 - 物品

- 提案者名： 【様式1】に記載した提案者名を記載して下さい。
- 提案品目の分野： 【様式2】で選択又は記載した分野を記載して下さい。
- 提案品目名： 【様式2】に記載した提案品目名を記載して下さい。
- 比較対象： 【様式2】に記載した比較対象を記載して下さい。

(1) 環境負荷低減に関する特性

- 比較対象とする物品との環境負荷低減上の差異を記載して下さい。
- 各項目について、具体的な内容を記載して下さい。
- 製造、流通、使用、廃棄段階について、該当内容を記載して下さい。
- 比較対象に対して環境負荷増大の懸念事項がある場合については、その内容と程度を必ず記載して下さい。
- 比較対象と同程度の場合はその旨を記載して下さい。
- 数値等による客観的データを添付して下さい。

(2) 基本的な機能・品質の確保

- 物品として要求される基本的な機能・品質、その確保の状況を記載して下さい。
- 法的に満足する必要がある品質等がある場合は、その法律の名称、内容、その満足状況等を記載して下さい。

(3) 生産・供給状況

- 提案品目と同種の物品の製造等の事業者のうちどの程度の割合の事業者が対応可能か、提案品目と同種の物品の生産量のうちどの程度の割合の物品が該当するかなどを記載して下さい。
- 提案する基準を満足する具体的な製品を列記（欄が足りない場合は、適宜行数を増やして記載して下さい。）し、その仕様の概略が分かる資料を必ず添付して下さい。（カタログ等でも結構です。）

(4) 価格

- 比較対象となる物品とのコストの比較を生産量等の諸条件に基づき記載して下さい。
- 提案する基準を満足する物品及び比較対象とする物品の標準的価格又は価格帯を記載して下さい。

(5) 他の環境負荷低減手法

- 提案品目と同種の物品で、他の手法で環境負荷低減を図っているもの（但し、提案品目の判断の基準としては扱わないと考えているもの）が供給されている場合は、その手法を記載して下さい。

(6) その他

- その他必要と考える事項を記載して下さい。

4 . 提案品目の特性【様式3】 - 役務

- 提案者名： 【様式1】に記載した提案者名を記載して下さい。
- 提案品目名： 【様式2】に記載した提案品目名を記載して下さい。

(1) 環境物品の使用

- 提案する基準において、当該役務の提供に当たり環境物品を使用することとしている場合は、その種類と仕様、比較対象となる従来使用していた物品（使用する環境物品と同種の物品で、従来から使用されており、既に普及しているもの）の仕様を記載して下さい。
- 欄が足りない場合は、適宜行数を増やして記載して下さい。

(2) 使用する環境物品の特性

- (1) で記載した「使用する環境物品の種類」ごとに、比較対象となる従来使用していた物品と比較して、その特性を記載して下さい。
- 複数種類の環境物品を使用することとしている場合は、(2) 欄の写しを作成し、記載して下さい。

使用する環境物品の種類

- (1) に記載した「使用する環境物品の種類」を記載して下さい。

環境負荷低減に関する特性

- 従来使用していた物品と比較して、提案において使用することとする環境物品の環境負荷低減に関する特徴を記載して下さい。
- 各項目について、具体的な内容を記載して下さい。
- 製造、流通、使用、廃棄段階について、該当内容を記載して下さい。
- 従来使用していた物品に対して環境負荷増大の懸念事項がある場合については、その内容と程度を必ず記載して下さい。
- 従来使用していた物品と同程度の場合はその旨を記載して下さい。
- 数値等による客観的データを添付して下さい。

基本的な機能・品質の確保

- 物品として要求される基本的な機能・品質、その確保の状況を記載して下さい。
- 法的に満足する必要がある品質等がある場合は、その法律の名称、内容、その満足状況等を記載して下さい。

生産・供給状況

- 提案において使用することとする環境物品と同種の物品の製造等の事業者のうちどの程度の割合の事業者が対応可能か、当該物品と同種の物品の生産量のうちどの程度の割合の物品が該当するかなどを記載して下さい。
- 提案する基準を満足する具体的な製品を列記（欄が足りない場合は、適宜行数を増やして記載して下さい。）し、その仕様の概略が分かる資料を必ず添付して下さい。（カタログ等でも結構です。）

価格

- 従来使用していた物品とのコストの比較を生産量等の諸条件に基づき記載して下さい。
- 提案する基準を満足する物品及び比較対象とする物品の標準的価格又は価格帯を記載して下さい。

他の環境負荷低減手法

- 提案において使用することとする環境物品と同種の物品で、他の手法で環境負荷低減を図っているもの（但し、基準の対象外と考えているもの）が供給されている場合は、その手法を記載して下さい。

(3) 環境負荷低減に資する業務の実施方法

- 提案する基準において、当該役務の提供に当たっての環境負荷低減に資する業務の実施方法を規定している場合は、その業務内容と方法、比較対象となる従来業務の実施方法を記載して下さい。

(4) 使用する環境物品の特性

- (3) で記載した「環境負荷低減に資する方法を採用する業務内容」ごとに、比較対象となる従来業務の実施方法と比較して、その特性を記載して下さい。
- 環境負荷低減に資する方法を採用する業務内容を複数規定している場合は、(4) 欄の写しを作成し、記載して下さい。

環境負荷低減に資する方法を採用する業務内容

- (3) に記載した「環境負荷低減に資する方法を採用する業務内容」を記載して下さい。

環境負荷低減に関する特性

- 従来業務の実施方法と比較して、提案において規定する環境負荷低減に資する方法の環境物品の環境負荷低減に関する特徴を記載して下さい。
- 各項目について、具体的な内容を記載して下さい。
- 従来業務の実施方法に対して環境負荷増大の懸念事項がある場合については、その内容と程度を必ず記載して下さい。
- 従来業務の実施方法と同程度の場合はその旨を記載して下さい。
- 数値等による客観的データを添付して下さい。

(5) 業務全体についての評価

供給状況

- 提案する基準に従って当該役務を提供できる主な事業者、当該役務を提供する事業者のうち提案する基準を満足することが可能な事業者の割合などを記載して下さい。

価格

- 従来からの標準的な方法で当該役務を提供する場合と、提案する基準に従って当該役務を提供する場合とのコストの比較を記載して下さい。

その他

- その他必要と考える事項を記載して下さい。

5. 提案品目の一覧【様式4】

- 提案品目全てについて、【様式1】及び【様式2】に記載される内容を転記し、一覧表を作成して下さい。